

2016年8月26日

阪神電気鉄道株式会社

株式会社阪神ステーションネット

株式会社エキ・リテール・サービス阪急阪神

## 宅配ロッカーを通じた荷物受取りサービスを開始

～駅の内外に、24時間ご利用可能な「オープン型宅配ロッカー」を設置します～

阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪市福島区、社長：藤原崇起）、株式会社阪神ステーションネット（本社：大阪市福島区、社長：小林幹彦）及び株式会社エキ・リテール・サービス阪急阪神（本社：大阪市北区、社長：上田靖）では、9月1日（木）から、「オープン型宅配ロッカー」を通じた荷物の受取りサービスを、阪神電車の一部の駅構内及びその近隣の場所で開始します。

今回設置する「オープン型宅配ロッカー」は、ヤマト運輸株式会社とフランスのネオポスト社が合弁で設立した

バックシティ ジャパン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：リュケ・ジャン・ロラン）が提供し、ヤマト運輸株式会社の個人会員（クロネコメンバーズ）を対象として、ご自宅で荷物を受取ることができなかつた際に、再配達先として宅配ロッカーをご利用いただけるサービスを開始します。なお、将来的には、他の宅配事業者の荷物の受取りや、通販サイトで商品を購入した際の初回配達時の受取りも可能とする予定です。

今回の「オープン型宅配ロッカー」は、当社の駅構内及びその近隣の場所に設置することで、日々、阪神電車をご利用の方や沿線にお住まいの方の利便性の一層の向上を目的とするもので、まずは9月1日（木）から西宮駅の近隣の駐輪場内に設置し、同月中には芦屋駅、大石駅、西灘駅の駅構内にも設置する予定です。今後は、ご利用状況等を踏まえ、設置駅の拡大も検討してまいります。

3社では、引き続き、駅の快適性と利便性の向上を図ることで、沿線の皆さまにとって、住みやすい街づくりに取り組んでまいります。

今回のサービスの概要は、別紙のとおりです。



<設置する宅配ロッカー（イメージ）>

以 上

**【荷物受取りサービスの概要】**

## 1 サービス開始日

2016年9月1日（木） 西宮駅

9月中（予定） 芦屋駅、大石駅、西灘駅

## 2 設置駅、設置するロッカーのサイズ等

設置駅	設置場所	設置ロッカー
西宮駅	阪神西宮西駐輪場内（西宮駅西側）	屋内型 3列仕様 1台
芦屋駅	東改札外 南側	屋内型 3列仕様 1台
大石駅	改札外 北側	屋外型 3列仕様 1台
西灘駅	改札外 北側	屋外型 3列仕様 1台

## ※ ロッカーの仕様について

## 屋内型 3列仕様

Sサイズ（高さ 85 mm、横幅 440 mm、奥行 610 mm） 10口

Mサイズ（高さ 180 mm、横幅 440 mm、奥行 610 mm） 12口

Lサイズ（高さ 370 mm、横幅 440 mm、奥行 610 mm） 4口

## 屋外型 3列仕様

Sサイズ（高さ 85 mm、横幅 440 mm、奥行 610 mm） 8口

Mサイズ（高さ 180 mm、横幅 440 mm、奥行 610 mm） 8口

Lサイズ（高さ 370 mm、横幅 440 mm、奥行 610 mm） 4口

## 3 サービスの対象

ヤマト運輸株式会社の個人会員（クロネコメンバーズ）

## 4 利用時間

終日ご利用可能（年中無休）

以 上